

事務事業名	市民アンケート調査実施事業		所属部局	総合政策部	単位番号	2002																								
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	政策推進課	課長名	櫻本 政明																								
			所属担当	行政運営・統計担当	担当者名	三枝 万也																								
基本政策	基本計画体系	情報と連携の都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目																				
政策		01 行財政改革の推進		01	一般	0	2	0	1	0	7	0	3	0	0	8														
施策		02 行政改革の推進	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金																										
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H21 年度) ~ 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		法令根拠																											
事業の内容・概要	事業の内容…期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 総合計画の進捗度(まちづくり)を計る尺度として、18歳以上の市民を無作為に抽出しアンケート調査を行っている。 本アンケート調査は、平成15年度から「満足度調査」として隔年で実施され、後期基本計画の見直しに合わせ平成21年度から「市民アンケート調査」として毎年実施している。 回収したアンケートを集計・分析し、結果をホームページ等で公開している。		事業費の主な内訳 (22年度) <table border="1"> <tr> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>30</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>48</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>292</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>370</td> </tr> </table>								項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)	消耗品費	30			印刷製本費	48			通信運搬費	292					計	370
項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)																											
消耗品費	30																													
印刷製本費	48																													
通信運搬費	292																													
		計	370																											

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

活動	市民アンケート調査の実施
22年度活動実績	抽出件数1,500件、回収率39.1%、586件)
23年度活動予定	市民アンケート調査の実施(抽出件数1,500件)
対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	市民
意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	18歳以上の市民を対象に、1,500人を無作為抽出しアンケート調査を実施。その回答により総合計画の進捗状況を管理する。
上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	市民の意向や満足度を把握することにより、総合計画で位置付けている施策の進捗管理を行うとともに、事業の合理化・効率化を図るため事務事業の改革改善の基礎データとする。

活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア: 抽出件数	件
イ:	
ウ:	
対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア: 人口	人
イ:	
ウ:	
成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア: 回収率	%
イ:	
ウ:	
上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア: 改革改善に取り組んだ事務事業比率	%
イ:	
ウ:	

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	最終	年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(予算・目標)	(次年度計画・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)	
		国庫支出金	千円								
		県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		一般財源	千円	376	265	334	324	324	324	324	
		事業費計(A)	千円	376	265	334	324	324	324	324	0
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1	1	
		延べ業務時間	時間	200	200	250	200	200	200	200	
		人件費計(B)	千円	892	892	991	792	792	792	792	0
		(A)+(B)	千円	1,268	1,157	1,325	1,116	1,116	1,116	1,116	0
	活動指標	ア: 件		1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0	
	対象指標	ア: 人		73,014.0	72,996.0	72,849.0	72,700.0	72,550.0	72,400.0	72,400.0	
	成果指標	ア: %		41.1	39.1	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	
	上位成果指標	ア: %		0.0	10.0	10.0	16.0	32.0	50.0	50.0	

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	総合計画を策定するため平成15年に実施された市民満足度調査が始まりである。
事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	市民満足度調査は平成20年度までに隔年で3回実施された。平成21年度からは総合計画の進捗状況を把握する手段として毎年実施しており、行政改革実施のため今後も継続する必要がある。
事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	特になし

(4) 改革改善の取り組み状況

改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている [内容] <input type="checkbox"/> 取り組みしていない [理由]
これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	調査年度の社会情勢や市政運営に関連し、必要とされる調査項目を随時追加・見直しを行っている。
H 22年度に実施した改革改善の内容	施策評価の指標として活用するため、また回答者が施策をイメージできるように質問の内容の見直しを行った。

事務事業名	市民アンケート調査実施事業	所属部	総合政策部	所属課	政策推進課
-------	---------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 【理由】 総合計画に掲げる施策の進捗状況を計る「まちづくり指標」が含まれ、また市政にたいする総合的な市民の声を把握するために有効な事業である。
	公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？民間やNPOに委ねることは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 【理由】 総合計画の進捗管理を行うため、市が実施すべき事業である。
	維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である 【理由】 18歳以上の市民を無作為に抽出しており、総合的な意向把握のためにも維持継続は妥当である。また、調査結果を総合計画の進捗管理に活用することから必要性は高いといえる。
有効性 評価	成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない 【理由】 平成22年度から実施している施策評価に活用されており、重点的に実施すべき施策の判断等に活用されることから行政改革の推進につながり、成果の向上が見込まれる。
	類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある (類似する事務事業の名称を記入) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる 【理由と具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない 【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり 【理由と影響の内容】 総合計画の進捗管理、施策評価が行えなくなる。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない 【理由】 施策優先度評価が行えなくなるなど、これまで行政システム課・財政課とともに進めてきた行政改革の推進に支障をきたす。
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】 事業費用は返信用封筒の印刷代と郵送代のみであり削減余地はない。
	人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】 アンケート調査票の印刷を職員が印刷機で行っており、他課への影響から時間外での印刷となっている。また、調査票をホッチキス留めしているため、返信用封筒への封入に際し金属部が邪魔になるなど、回答者への負担も高くなる。調査票の設計までを内製で行い印刷・製本のみを印刷業者に委託することで調査票の品質向上と人工の削減ができ、回答率の向上
公平性 評価	受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である 【理由】 アンケート対象者は18歳以上の市民から無作為に抽出しており、公平・公正に市民の意向を汲み取ることが出来ている。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	平成22年度から設問の見直しを行っており、今年度については新たに防災・国内交流についての項目を追加している。事務事業や施策の進捗度を測る尺度としての活用には有効と考えられる。平成23年度については、今年度に限り施設に関する質問を追加しており、行政システム課の施設再配置計画の基礎資料としている。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性、の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性、の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性、の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性、の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性、の結果) <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減(効率性、の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																			
	低下	<input type="checkbox"/>																				
(2) 改革改善案について アンケート調査票の印刷についても外部委託とし、品質向上及び人件費を削減する。設問の見直しによる回収率の向上																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td></td> </tr> </table>	成果優先度評価結果		コスト削減優先度評価結果																		
成果優先度評価結果																						
コスト削減優先度評価結果																						